



玉村町住民活動サポートセンターだより



国道354号線のよう人にと人を結ぶ場所になりたいと願いを込めて

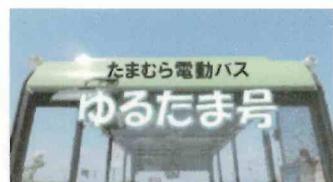
“一般社団法人たまむら住民活動支援センター”は、玉村町から住民活動サポート業務を受託しています。

公開から1周年 YouTubeぱるチャンネル

YouTubeの画面を通して団体の活動を知っていただくために、YouTube「ぱるチャンネル」の配信を開始してから1年が経ちました。ぱる登録団体の動画が現在53本公開されています。まだご覧にならない方はぜひご覧ください。

なお、玉村町ホームページには関連リンクのコーナーから「玉村町公式YouTube」「たまむらチャンネル」、「玉村町文化センターTwitter」、「玉村町魅力発信機構Twitter」、「玉村町学校給食センター」など、いろいろ町の情報や動画がアップされていますので、お楽しみください。

ぱるチャンネル ぱるチャンネル
「たまむらチャンネル」 「たまむらチャンネル」
「玉村町文化センターTwitter」 「玉村町文化センターTwitter」
「玉村町魅力発信機構Twitter」 「玉村町魅力発信機構Twitter」
「玉村町学校給食センター」 「玉村町学校給食センター」



報告

滝川用水を再認識 天狗岩・滝川用水シンポジウム

11月28日(日)に玉村町文化センター大ホールにおいて、「天狗岩・滝川用水シンポジウム」(共催:玉村町教育委員会・玉村町住民活動サポートセンターぱる)が開催されました。

玉村町を流れる滝川を含む天狗岩用水は2020年12月に世界かんがい施設遺産に登録されました。滝川用水は玉村町の誕生に大きく関わった用水で400年以上にもわたり重要な役割を果たしています。

シンポジウムでは、天狗岩堰土地改良区事務長の磯田靖氏から天狗岩用水についての説明と3つのぱる登録団体から滝川の歴史や歴史資産を活かした活動、川の環境を守る活動についての発表がありました。

また、天狗岩堰土地改良区理事長の羽鳥勝之氏を交えた意見交換では、天狗岩用水の現状と今後用水を町の魅力として発信につなげられたらなど、滝川用水に期待する意見がありました。

多くの来場者から「こんなに滝川用水に関する活動があったとは知らなかった。これを機に关心をもちたい。」との感想が聞かれました。



シンポジウムの様子



世界かんがい施設遺産登録の盾

報告**ぱるの情報発信デジタル化を紹介 DX事例発表会**

NETSUGEN

9月3日(金)に群馬県庁32階NETSUGENにおいて行われた「DX事例発表会」(主催:群馬県・群馬NPO協議会)で、中間支援センターにおける事例として「ぱるチャンネル」を竹内事務長が発表しました。

情報のデジタル化が進む中で、登録団体の活動の紹介をYouTube「ぱるチャンネル」で配信した経緯や公開した作品などを交えて紹介しました。最後に「チラシや広報紙のようなアナログの情報発信からYouTubeを通してのデジタルの情報発信ができたのは一つの変革の瞬間でした」としめくくりました。

DX(デジタルトランスフォーメーション)=デジタル技術を生活に取り入れることによる変革のこと。
情報のデジタル化により生活や社会に影響を生み出すもの。多くはサービスやビジネスの中で用いられている。

報告**滝川用水を歩く**

**ガイドたまむらの会
玉村町歴史資料館**



10月7日(金)にガイドたまむらの会は、玉村町歴史資料館の特別企画「滝川用水を歩こうツアー」に同行し、ガイドを行いました。

滝川用水に大きく関わった江原源左衛門の墓(慈眼寺)を皮切りに榎町堰から滝川沿いにウォーキングをはじめ、今は道路になっている旧滝川を通り「旧滝川用水由来碑」、水車の歯車、「町田堰記念碑」などをめぐり、川井城址(八千矛神社)まで約14キロを歩きました。

玉村町を縦断するように流れる滝川用水は、昔も今も大切な川であることを感じたツアーでした。

報告**魅力発信の鍵を握る住民力
官民共創基盤強化事業**

11月12日(金)にふるハートホールで、群馬県主催官民共創基盤強化事業玉村町版「玉村町の魅力を知って、高めて、発信しよう!」が開催され、74人の来場がありました。

高崎商科大学特任教授の熊倉浩靖氏のナビゲートにより、ぱるをはじめ魅力発信機構、全国食肉学校、町生涯学習課文化財の立場から活動紹介と玉村町の魅力について議論がなされました。町にはたくさんの魅力ある素材があり、どう活用し発信していくのか町全体で取り組んでいくことが大切との結論でした。

お知らせ**ぱるスタッフによる
スマート簡単操作教えます!**

世の中がメール、ツイッター、フェイスブック、ラインなどデジタル社会になり、コロナ禍でオンライン会議やリモートが急激に変化しています。そのような中でスマートフォンの操作が分からずの方が増えてています。

ラインやユーチューブなどの操作方法を聞けない、どうしていいか分からずという方に簡単な操作方法を教えます。

なお、このサービスはぱる登録者限定とさせていただきます。

教える内容

- YouTube
- LINE
- メール
- インスタグラム
- Twitter、Facebook
- ホームページ制作
- 二次元コード
- 動画編集
- パワーポイント
- チラシ作り
- ワード
- エクセル
- その他

元気いっぱいかけっこ教室

たまキッズ運動クラブ

たまキッズ運動クラブは、9月、10月に総合運動公園で「かけっこ教室」を行いました。運動会シーズンを前にたくさんの親子が集まりました。未就学児の部と小学生の部にわけて、スタートの姿勢や腕の振り方、ゴールの先まで走り抜けるようになどかけっこが速くなるコツを教えました。



地域の住民一体で根石公園整備

ぱる登録団体ほか公園管理組合

板井地区にある根石公園は、花寿美会、クリーン403号会のほか子ども会や地域ボランティア、少年野球チームなど14の団体が公園管理組合を組織して隔月で環境整備を行っています。また、それぞれの団体でも清掃し公園をきれいに保っています。



健康草履作りしよう！

布草履愛好会

布草履は古着や布地を編んで草履にします。1足あたり3～4時間で完成します。

草履を履くと素足に程よい刺激があり、健康増進になるのでおすすめです。

自宅でオリジナルの布草履を履いてみませんか。



報告

紙芝居を動画配信

ヨボ読ぼの会

手づくりの紙芝居を各地で行っているヨボ読ぼの会は、コロナウイルス拡大に伴い、発表の場が少なくなったのを機に動画配信を始めました。



今後、多くの方に観ていただけるように随時配信していく予定です。

報告

コロナ終息の願いを込めて まちづくり玉村塾 燈籠と社のコンサートを開催しました



燈籠で「祈」の文字

歴史資産を生かしたまちづくりをしている「まちづくり玉村塾」は、玉村八幡宮で新型コロナウイルス感染症の終息の願いを込めて燈籠による祈願と社のコンサートを開きました。

10月9日（土）の夜に約200個の燈籠に灯りを灯すと、拝殿の前に「祈り」の文字が浮かび上りました。

11月13日（土）には、昨年改修を終えた神楽殿をステージにして、ブルースシンガーのHORIKENさんが魂あふれる歌声で来場者を魅了しました。



HORIKENさん

報告

コロナ感染防止をしながら運行中

たまむら電動バス ドライバーズクラブ



たまむら電動バス「ゆるたま号」は、道の駅「玉村宿」周辺の田んぼの周りを10分程度で運行しています。乗車前にはイス、手すりなどアルコール消毒、乗客の方々の手指消毒、少人数の乗車など感染拡大防止対策を施し運行しています。

道の駅「玉村宿」を訪れ、「ゆるたま号」に乗り合わせた方は、短時間のバス旅に観光気分、アトラクション感覚で車窓の田園風景を楽しんで「ありがとうございました。」の言葉をスタッフに残しています。

お知らせ

ぱる登録団体



岩倉自然公園水辺の森を愛する会

自然野鳥観察会開催

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

水辺の森は「鳥の駅」！たくさんの野鳥が見られます。

どなたでも参加できます。親子の参加大歓迎！



令和4年1月30日(日)10:00~12:00
岩倉自然公園水辺の森にぎわい広場 集合



小雨決行・荒天中止

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止にする場合があります。



水辺の森を愛する会

清掃活動協力者募集中！

定期的に公園内の草刈りやゴミ拾いなどの
清掃活動を行っています。当日参加も大歓迎です。

【定例活動日】

毎月第2土曜日 8:00~9:00 (4月~11月)

9:00~10:00 (12月~3月)

問合せ先 ぱる TEL 0270- 65-7155

お知らせ

冬の風物詩 麦踏み合戦開催へ



前回の様子

令和4年2月13日(日)10:30~12:00
道の駅「玉村宿」南側園場

冬の風物詩の麦踏みを競技型にしたイベント「麦踏み合戦」を開催します。

踏む程に強くなる麦の性質を活かして、足や石のローラー、ドラム缶を転がして踏んで楽しく麦踏みを体験します。トラクターによる実演や耕運機(テーラー)試乗体験も予定されています。

麦を踏んだ感触を実感して、「麦秋の郷たまむら町」の麦づくりと町特産物への理解を深めましょう。

なお、天候や新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止の場合があります。

♡♡♡ぱる登録情報♡♡♡

令和3年12月20日現在

登録団体数

101団体(前回比+1)

個人登録者数

36名(前回比+3)

企業連携

14社(前回比+1)

学校連携

3校

ぱるチャンネル公開

53本(前回比+7)

玉村町住民活動サポートセンターぱる

〒370-1132

群馬県佐波郡玉村町大字下新田 208-4

TEL/FAX 0270-65-7155

HP : <http://www.kyoudou-tamamura.org/>

E-mail : pal@kyoudou-tamamura.org



【事務所】開所時間

月～金曜日 9:00～17:00

休業日 土・日曜日・祝日・年末年始

【ミーティングスペース・和室の利用】

開所時間 9:00～21:30

休業日 年末年始

～掲載記事の募集～

活動の紹介やイベントの告知、会員の募集など
ぱるの広報誌に掲載します。詳しくは、ぱるのス
タッフにご相談ください。ご意見、ご要望等もあ
りましたらお寄せください。

「玉村町住民活動サポートセンターぱる」だより第35号
発行：一般社団法人たまむら住民活動支援センター